

感染症発生動向調査事業に基づく病原体検索および分析に検体を提供された方へ

当所では、感染症発生動向調査事業に基づき、病原体の検索および分析を行っています。提供された検体の検査結果から得られた病原体情報は、感染症法の届出基準に基づき報告され、報告数は国立感染症研究所感染症情報センターのインターネットホームページに公開され、広くご覧いただけます。

大阪府内（堺市および一部の中核市を除く）の医療機関で、感染症法に規定された、1類から5類に分類される疾患の疑いがあると診断された方の検体は、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に送られ、各疾患関連の検査が実施されています。

本事業でご提供いただきました検体やそれに付随の情報につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

研究題目		節足動物媒介性感染症病原体に関する研究（1003-08-5）
1.	研究対象者	平成12年以降に医療機関で節足動物媒介性感染症病原体が疑われ、感染症法に基づく感染症発生動向調査事業で検体が当所に搬入された方を研究対象者とします。また、2010年以降に厚生労働省感染症流行予測調査事業に参加し、残余血清の使用に同意を示された方を陰性の研究対象者とします。
2.	研究概要	デング熱や日本脳炎、SFTSやリケッチア症など、節足動物媒介性感染症に罹患した方の研究試料を用いて、抗体の測定、血中蛋白質の解析や診断法・検査法の開発・改良を行います。
3.	研究期間	令和3年9月1日～令和6年8月31日
4.	研究に用いる試料・情報の種類	試料：血液、尿、髄液、痂皮、咽頭拭い液、精液、胎盤 情報：年齢、性別、発症日、検体採取日、診断名、臨床症状、罹患歴、投薬歴、ワクチン接種歴、渡航歴、罹患時の行動歴、推定感染地
5.	外部への試料・情報の提供	大阪大学微生物病研究所へは、性別、年齢、発症日、予防接種歴、臨床症状、推定感染地の情報を提供します。情報は匿名化して提供し、対応表は、当所の研究責任者が保管・管理します。
6.	研究責任者	微生物部ウイルス課 主任研究員 青山幾子
7.	共同研究機関	大阪大学微生物病研究所 佐々木正大 マルホ株式会社診断薬事業部 小坂美恵子

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、支障がない範囲内で、倫理審査申請書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、検体・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所 微生物部 ウイルス課

電話番号：06-6972-1401

mail：virus@iph.osaka.jp

感染症流行予測調査における採血にご協力いただいた方へ

当所では、厚生労働省感染症流行予測調査事業に基づき、麻疹・日本脳炎・水痘・ヒトパピローマウイルス・B型肝炎の抗体価調査を実施しております。集計・解析された結果は、『感染症流行予測調査報告書』として厚生労働省から発行され、今後の予防接種計画の作成や感染症の流行を予測するための資料として利用されています。また、結果は国立感染症研究所感染症情報センターのインターネットホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/yosoku-index.html>) にも公開し、広くご覧いただけるようになっています。

本事業にご協力頂き、包括同意をいただいた方の血清につきましては、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

研究題目		節足動物媒介性感染症病原体に関する研究 (1003-08-5)
1.	研究対象者	平成12年以降に医療機関で節足動物媒介性感染症病原体が疑われ、感染症法に基づく感染症発生動向調査事業で検体が当所に搬入された方を研究対象者とします。また、2010年以降に厚生労働省感染症流行予測調査事業に参加し、残余血清の使用に同意を示された方を陰性の研究対象者とします。
2.	研究概要	デング熱や日本脳炎、SFTS やリケッチア症など、節足動物媒介性感染症に罹患した方の研究試料を用いて、抗体の測定、血中蛋白質の解析や診断法・検査法の開発・改良を行います。
3.	研究期間	令和3年9月1日～令和6年8月31日
4.	研究に用いる試料・情報の種類	試料：血液、尿、髄液、痲痲、咽頭拭い液、精液、胎盤 情報：年齢、性別、発症日、検体採取日、診断名、臨床症状、罹患歴、投薬歴、ワクチン接種歴、渡航歴、罹患時の行動歴、推定感染地
5.	外部への試料・情報の提供	大阪大学微生物病研究所へは、性別、年齢、発症日、予防接種歴、臨床症状、推定感染地の情報を提供します。情報は匿名化して提供し、対応表は、当所の研究責任者が保管・管理します。
6.	研究責任者	微生物部ウイルス課 主任研究員 青山幾子
7.	共同研究機関	大阪大学微生物病研究所 佐々木正大 マルホ株式会社診断薬事業部 小坂美恵子

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、支障がない範囲内で、倫理審査申請書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、検体・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所

微生物部ウイルス課

電話番号：06-6972-1401

mail：virus@iph.osaka.jp